

耳元でかわいくイキ狂ってくれる 小悪魔後輩ちゃん【密着潮吹き♡】

トラック1：小悪魔後輩ちゃん

【位置：正面斜め右耳側50センチ】

お邪魔しまーす。

【位置：次のセリフ、正面30センチへ移動しながら】

お。どーもです先輩。

いやあ。突然呼び出されてびっくりしましたよお。

いえいえ。

美術部は今日お休みですし、特に予定はありませんので、
大丈夫ですよ。

むしろ退屈していたところで、

呼び出されて嬉しかったです。ふふふ。

それで。先輩。

私に何か、御用ですか？

わざわざ放課後の教室に呼び出したってことは、
口頭で伝えたいこと…。なんですかね？

……ふふ。

おやおやあ？

どうしましたあ先輩。目え泳がせて黙っちゃって。
言いにくいことなんですか？

じゃあ…、アレです。
私が応援してあげますよ。

【位置：「ほーい」の後の二行。ゆっくり左右に揺れながら】

ほーい。

頑張れ頑張れ。せーんぱい。
何の用かは知りませんけどお。
とりあえず頑張れ。ふふふつ。

ん?

ええ。彼氏はいませんよ。

私、今まで一度も、恋人を作ったことはありません。

…。

ふーん。へー。

そうですか。先輩は私のこと好きなんですか。
それで? どうしたいんです?

ふむふむ。

「お付き合いしたいよ」と。
なるほど…。

んー…。

そうですねえ…。なんてお返事しましょうか。

【位置：次のセリフで正面5センチへ移動】

まあとりあえず：

【舌は入れない軽めのキス10秒】

こんなお返事で、いかがでしょう。

【位置：正面30センチ】

あははっ。そんなに驚かなくても。
告白にキスでお返事するのって、
漫画とかじゃ定番じゃないですか。

ええ。オッケーですよ。

私も先輩のことは悪しからず思っていますし、
お付き合いしちゃいましょう。

かわいい後輩、小羽根柚子（こばね ゆず）ちゃんのこと、
これからよろしくお願ひしますね。せーんぱい。ふふふ。

トラック2：えつち導入

【位置：正面30センチ】

じゃあ早速ですけどお先輩。

今から「」で、エッチな事しませんか？

いや。きょとんとしないで下さいよ。

エッチな事です。エッチな事。

私、結構好奇心旺盛な女の子として。

付き合った以上は性的なことも、さっさとシチャいたいんです。

ん？

そうですねえ。「」は学校ですねえ。

それがどうかしました？

ふーん…なるほど。

好きな女の子から誘われたのに、そーいう事言つんですね。
へえ…。

じゃあ先輩。五秒間だけ、待ってあげます。
その間に今の発言を撤回して、

「私とエッチする」って、言ってください。
もし言つてくれなかつた場合は……ふふつ。
先輩のとつてえ、最悪の結果が訪れるかも。しれませんね。

ええ。最悪の。

例えば…。

せつかく付き合えたかわいい後輩ちゃんと、即絶交、みたいな？
そんな結果じゃないでしょ？。あははつ。

じゃあ先輩。数えますよ。
はい待ちません五秒前。

「ごーお。

…って。即答ですか。

そんな焦った様子で…。

【位置：次のセリフで正面5センチへ近づきながら】

ふふん。そうですよね。

かわいい後輩ちゃんとせっかく付き合えたのに、即刻フられるとか惨めすぎますもんねえ。

判断早くてえらいですよ。よしよし。あはは。

じゃあしましょうかね。エッチな事。

とりあえず、そこに座って下さい。

私が脱がせてあげますよ。先輩。

トラック3:リップクリーム手コキ

【位置:正面15センチ】

ん……。ふう……。
下着も、おろして……。

SE:脱衣音

【位置:正面斜め右耳側15センチ】

おー……。これが先輩のおちんちんですか。
ふふっ。しつかり勃起してます。
かわいい後輩に誘われて、
先輩もなんだかんだ、発情してるんですねえ。

つんつん。ペシペシ。
つんつんつん……。

あはっ。ぴくぴく反応して、面白いです。
ついでに一枚撮っちゃいますね~。

SE:シャツターオ

えー。いいじゃないですかあ。
資料ですよ、資料。

美術部として、げーじゅつ的なこのおちんちんを、
カメラに収めたかったんです。

【位置：次のセリフ、正面15センチへ移動しながら】

ほら先輩。そんな事より。

今から私の手で、おちんちん扱いてあげますから、
その快感に集中してください。

行きますよ？

女の子の柔らかい手で、
おちんちん、ぎゅつ…って握って。

SE:手コキスター

すう……。ふう……。

すう……。ふう……。(呼吸音2回)

どうですう先輩？

こうやつてえ、

可愛い後輩ちゃんに「ジー……」って、
上目遣いにお顔を見つめられながら、
おちんちん丁寧にしごしごされるの。気持ちいいですか？

ジー…。ジー…。

ジー…。ジー…。

あははっ。お顔そらして。かわいいですねえ全く。

【位置：次のセリフで正面5センチへ近づく】

でもダメですよ先輩。

キスしにくいので、こっち向いてください。

先輩も大好きな後輩ちゃんと、ちゅっちゅっしたいでしょ?
ほら。ちゅーつ…。

【深めのキス20秒】

ふふっ。舌を絡めたティープなキス、してみました。

おやおや先輩。お顔がすこく緩んでますねえ。

おちんちんシコシコとベロチューで、女の子いっぱい感じて、頭の中とろけちゃいました?

じゃあですねえ。

そんな先輩に一つ、カミングアウトをしてもいいでしょうか?

【次のセリフで右耳側のセンチへ移動】

ええ。私の秘密、教えてあげます。

【（ヒ）から囁き（無聲音）】

えっとですね。

私、実をいと滅茶苦茶、性癖が歪んでるんですよ。

そう。

多分先輩が想像してる、何倍もヤバいレベルの、異常性癖者なんです。私は。

だからね先輩。

正直言つと今私、あんまり楽しめてなかつたりします。

こんな普通の手コキじゃないく、

もっと倒錯的なプレイじゃないと、私は楽しめなくて。

……なので、先輩。

お願いして良いですか？

倒錯的でヤバい手コキ。させてください。
私の性癖に、付き合って頂けないでしょうか。先輩。

【囁き終了】

【位置：右耳側5センチ】

いいんですか？

あははっ。やった。

【位置：次のセリフ、正面斜め右耳側15センチへ移動しながら】

じゃあ、ちょっと待っててくださいね。
確かポケットに……。あ、ありました。

見てください先輩。これ、何か分りますか？

ええ。リップクリーム。

可愛いデザインで、いい香りがするやつです。

ちょっと一回、私の唇に塗ってみますね。

ん……。んー……んっ。(リップを塗る)
……よし。

どうですう先輩。

唇に光沢が出て、少しエッチになったでしきう？
こういう些細な変化でも、
人に与える印象って、結構変わるものですよね。

まあでも別に、これは唇に塗るために取り出した訳じゃ無いんです。
やりたいのは、これを使ったプレイ。

今から先輩おちんちんに、

リップクリームを塗りながら手コキするのために、
取り出したんですよ。ふふふつ。

…うわ、ビミョーな顔しますねえ先輩。

そんな、「よくわからない」と言い出したぞコイツ。
みたいな目で見ないでくださいよお。

大丈夫です。

先輩にとつても、なんだかんだ楽しいプレイになるはずですから。
ていうか、ヤバい手コキしてもいいって言う許可、
ちゃんと取ったんですから。

しっかり付き合つてもらいますよ。先輩。ふふふつ。

【位置:次のセリフで右耳側のセンチへ移動】

さあ。まずは手コキを、再開しますね。

【ここから囁き】

ほーら。女の子の柔らかういおてて。
気持ちいいですねえ。

しーしー。しーしー。

それで、先輩。

今からおちんちんに、リップクリームを塗つていく訳ですが…。

その前にひとつ。

先輩には、「このリップが私の私物である」ということを、しつかり認識して欲しいんです。

ええ、その方が絶対、気持ち良くなれますから。ふふつ。

と囁うわけで、先輩。
想像してみてください。

日常の中でのこのリップを唇を塗っている、私の姿。
さっき先輩の目の前でしたみたいに、
学校や自分の部屋、外出先なんかで、
このリップが私の唇にあてがわれる、その光景を。

どうです？ 想像できました？

想像すると、このリップクリームをおちんちんに塗る行為が、
とってもえっちな事に感じませんか？

私の私物であり、唇に何度も何度も塗られたもの。

そんなモノをおちんちんにぬりぬりするのは、
実質私の唇が、「ちゅつ。ちゅつ。」って、
先輩おちんちんにキスするのと同じこと……。
そう思いません？ ふふつ。

では、良い感じに妄想も膨らんだといふで。
もう塗っちゃいますよ。

し「し」されてる先輩おちんちんの先っぽと、
私の唇が、キスしちゃいます。
さーん。
にーい。
いち。

はい。

ぬりぬり。ぬりぬり。

ちゅっ、ちゅっ。ぬりぬり。

あはは。おちんちんビクビクしてますねえ。

おちんちんと私の唇がキスしてるっていう想像で、
高揚感、興奮しまか？

それとも、単純に亀さんへの刺激が、気持ちいでしょ？

ふふふ。

んー？ なんですか？

あー…。スースーするのは、メンソールと言われる成分のせいですね。
ミントと同じ成分が、このリップには含まれてるんですよ。

でも別に、悪い感じではないでしょ？ 先輩。

空気に触れるだけで亀頭がジンジンと刺激されて、
むしろ気持ち良いはずです。

ええ。楽しんでくださいね。ふふふ。

ところで先輩。

このリップクリームなんんですけど。

このプレイが終わった後も、私普通に使うつもりですか？
ちゃんとそういうのも意識しながら、
おちんちん気持ちよくなつてくださいね。

ええ、もちろんですよ。

リップクリーム、

これだけおちんちんに塗っていても全然減りませんし、
使い切らずに捨てるのは、もったいないですか？

ちゃんと今後も、私の唇の保湿のために、使わせてもらいます。

ほら、想像していいんですよ先輩。

ぬりぬりぬりぬりって、

丹念におちんちんと擦れあってる、このリップクリーム。

これを私が、使う姿。

私きっと、

このリップを使うたびに、今日のことを思い出すんでしょうねえ。

「あー。このリップ、先輩のおちんちんに塗ったなー。」って思いながら、それを自身の唇にぬりこんで……。

そうやって、リップがなくなるまで私はずっとと、

先輩おちんちんと定期的に間接キスし続ける訳です。

どうです？ 考えただけで、興奮しませんか？

先輩おちんちんがこれから先、私の唇を奪い続ける現実。

背徳的で、おちんちんのビクビク、止まりませんよねえ。ふふふ

【囁き終了】

【位置：次のセリフで正面5センチへ移動】

じゃあ…。またキス、してあげますね。

おちんちんでも、お口でも、私の唇奪いまくって下さい。

先輩……。

【深めのキス20秒】

さて、先輩。

それじゃあそろそろ、このプレイの本番。

倒錯的な手コキ。と、私が称した部分に、入って行きましょうか。

ええ。そうですよ。

今まで余興で、ここからが本番です。
何驚いてるんですかねえ。この先輩は。

今から、最高に楽しくなりますから。
とりあえず私の言葉を、聴いてください。

【位置：右耳側のセンチ】

【ここから囁き（無聲音）】

えっとですねえ先輩。

実はこのリップクリーム、私のモノじゃないんですよね。

聞こえませんでした？

「」のリップは私のモノじゃ無い」って、そう言つたんですね。
さっきまで私は、嘘をついていた。という事ですね。

「じゃあ誰のなのモノなのか」と言つ話になるんですが。
先輩も知ってる人ですよ。

先輩のクラスで一番かわいい女の子。

ゆるふわうつとした雰囲気で胸も大きくて、

彼女になつたら沢山甘やかしてくれそうな、あの人。

そう。

このリップクリームは、

紗季（さき）先輩のモノです。

いえ、先輩にとつてはクラスメイトですか、
「紗季」さんって、呼ぶべきでしょうか。

実は私、紗季さんは一緒に登下校する仲でしてね。
「最近唇乾燥してるんですね」と言つたら、貸してくれました。
良い人ですよね。ホント。

まあつまり先輩は、クラスメイトの女の子のリップクリームを、
無断でおちんちんにぬりぬりしてたって事ですね。

ぬりぬり、ぬりぬり。

クラスメイトの女の子のリップを、ぬりぬり。

いや。嘘なわけないじゃないですか。

私言いましたよ。「先輩の想像の、何倍もヤバい性癖を持つてる」って。
自分のリップを塗って満足するほど、
ノーマルじゃないんですね。私。

で、ですよ。先輩。

私あした、このリップクリームを、紗季さんに返す予定なんですね。
もちろん先輩おちんちんにいっぱいぬりぬりしたことは内緒で、
シレっとお返しする予定です。

そうしたら……。最高に楽しいことになりますねえ、先輩。

あなたのクラスメイトの女の子。

それも超かわいくて巨乳な、あの紗季さんが、
リップクリームを使うたび、

先輩おちんちんと間接キスをするようになるわけです。

ほら。「これもちゃんと、想像してくださいね。

何も知らない紗季さんが、自身の唇にリップクリームを塗る姿……
いえ、もつと的確な表現をしましょ。

可愛くて巨乳クラスメイトが、

何も知らずに先輩のおちんちんをぬりぬりって、自分の唇に塗る姿。
それを想像するんです。

どうですか？

クラスメイト紗季さんの唇を、
自分のおちんちんで穢す気分は。

私がリップを返せば、ほぼ確実に起ころる未来ですよ。
ゾクゾクするでしょう？

ちなみに紗季さん、彼氏できたこと無いらしいのでえ、
紗季さんのファーストキスは、
先輩のおちんちんと「うー」とになりますね。
まあ、間接キスですし？

ノーカンと言つことにしてあげましょう。あははっ…。

んー？ なんですか？

ダメじゃないですよ。

大丈夫。バレやしませんから。

それとも今先輩が、無理やりこのリップを私から取り上げて、
紗季さんへと返せないようになりますかあ？

別にいいですよ？ それでも。

その場合はもう、私と先輩はお別れすることになるでしょうけどお。
それでよければ、取り上げてください。

…あははっ。黙っちゃって。

ここまでヤバい女だと知つても、別れたくないんですねえ。
ホントに私のこと大好きじゃないですかあ、先輩。

それとも、結局先輩も「うー」プレイが、

大好きってことなんでしょうか？

おちんちん、今まで一番固くなつてますもんねえ。あははっ。

じゃあ先輩。

せっかくですから一度、竿をシゴくのはやめて、
亀さん以外のところにも、リップクリームを塗つていきましょうか。
紗季さんに、先輩おちんちん全体と、
しっかり間接キスして貰いたいですからね。

はーい。じゃあまず、竿をぬりますね。

ぬりぬり。ぬりぬり。
ぬりぬり。ぬりぬり。

ほり。紗季さんの唇と、おちんちんの竿が間接キスしてますよ。
こうやって塗つていいくのは、
さながらハーモニカフューラと言つたところでどうかねえ。ふふふつ。

ぬりぬり、ぬりぬり。

クラスメイトの唇で、ぬりぬりちゅっちゅつ。

はい。次はたまたまに塗りますね。

二つの大切な睾丸も、

紗季さんにいっぱいちゅっちゅつしてもらいましょう。

ぬりぬり。ぬりぬり。
ぬりぬり。ぬりぬり。

紗季さんの唇にい、金玉を押し付けてえ…。

ちゅっ。ちゅっ。ちゅっ。ちゅっ。

ぬりぬり。ぬりぬり。

さて。最後はカリ首ですね。

ここもしっかり、なぞって行きましょう。

ぬりぬり、ぬりぬり。

ぬりぬり。ぬちゅぬちゅ。

ふふつ。ちょっとここは、敏感なんですね。

おちんちんビクビクします。

でも、どれだけ敏感なところで、しっかり塗りますよ。おちんちんをリップクリームに沢山沢山擦り付けて。出来るだけディープなおちんちんとのキスを、紗季さんにさせてあげましょうね。先輩。

ぬりぬり。ぬちゅぬちゅ。

ぬりぬり。ぬちゅぬちゅ。

ついでに裏筋も、ぬりぬりぐりぐり……と。

ん。これでオッケーですね。

もう先輩おちんちんの中で、紗季さんがキスしてない所はありません。

巨乳美少女なクラスメイト、清楚で優しい神山紗季さんの唇は、先輩おちんちんのモノです。あはは。

【囁き終了】

【位置:次のセリフ、正面5センチへ移動しながら】

さあ。それでは興奮も最高潮になつたところで。そろそろ射精、しましようか。

ほら、おちんちん激しく扱きますよお。
射精感高めていきましょー。

あと、キスも。

キスもしてください。先輩。

【深めのキス20秒】

ん。もう出ますか？

分かりました。じゃあ先輩。

最後にリップクリームを、私の唇に塗ってください。

いや、違いますよお。

話の流れ的にわかるでしきう？

先輩のおちんちんについてるリップを、私の唇に塗るんです。

【位置：次のセリフで正面15センチへ移動】

ん、しょ……。

ほら、おちんちんの前に私のお口、持ってきましたよお。
見ててくださいね～先輩。

シコシコしながら私の唇に、先輩おちんちんを押し当てる、
リップを塗るので。

行きますよ～。

ん…。んー……ん。(リップを塗る感じ)

ふふつ。塗り終わりました。いい気分…。

本当に倒錯的で、ゾクゾクしちゃいます。あはは。

では五秒数えるので、」のまま射精、してくださいね。射精の瞬間におちんちんくわえますけどお。気にせずいっぱい出していいですよ。先輩。

いち。
にーい。
さーん。
よーん。
じーお。

はむ……。(おちんちん咥えて。)

（はい。お射精どーぞ。せーんぱい。）

hū ! hū hū つ ! hū hū hū つ ! (射精)

じゅふ…。ちゅふ…。ジユル…。ちゅふ。ちゅぱ…。

h
...
o

ふう…。いっぱい出来ましたねえ、先輩。

いやほんとですか。ふふふ。

h?

卷之三

相当気にしてるんですねえ。

【位置：右耳側〇センチ】

【（こ）から囁き（無聲音）】

残念ながら、全部ホントですよ。先輩。

これはホントに紗季さんのリップですし、明日返します。
なので先輩はこれから、クラスで紗季さんと会うたび、
今日のことを思い出して下さい。

目の前でリップを使う光景、見れたらいいですねえ。あははっ。

【囁き終了】

【位置：正面5センチ】

ええ。そうですよ。私は本気で、ヤバい女の子なんです。
でも、好きなんでしょう？ 私のこと。

ふふっ。どうしようもない人ですねえ。先輩も。

ん……。ちゅっ……。（キス）

トラック4：プレゼントおパンツコキ

【位置：正面30センチ】

はい先輩。上がつてください。

どーですかあ。

可愛い後輩ちゃんのお部屋に来た感想は。やつぱり女の子の部屋と言うのは、ドキドキするものでしょうか？

ふふつ。そーですかそーですか。

いっぱいドキドキしてくださいねゝ先輩。

その方が、今からするえっちも気持ちよくなれますから。あははつ。

へ？

ええ。そうですよ。

今からえっち、です。

いや、腰を落ち着ける時間なんか、いらないでしょ。ご老人じゃあるまいし。

ほらベットの上。

かわいい後輩ちゃんがいつも使ってるお布団にい。寝てください。先輩。

SE：布団に寝る

【位置：正面15センチ】

じゃ、脱がせますねゝ。ぬき…。ぬき。

おー…。ちゃんと勃起してます。

やりやすくて助かりますねえ。この先輩は。ふふつ。

それで先輩。今日はですね。

先日した、
リップクリーム手コキの強化版みたいなプレイを、
しようと思ひます。

ええ。強化版です。

【位置：次のセリフ、正面斜め左耳側15センチへ移動しながら】

ん、しょ……。

ふふつ。見てください先輩。

一枚。二枚。三枚。四枚。

ここにい、

かわいくてちょっとエッチなおパンツが、4枚ありますよおう。

あはっ。おちんちんビクビクさせて。

女の子の下着、興奮します？

私がこれを履いてる姿とか、想像したんでしょうか？ ふふふつ。

ですが先輩。

実はこのパンツは、私のものじゃありません。

ええ。

これは今度のクリスマス、私の友人達にプレゼントする予定の、
新品のパンツなんです。

私ね、お姉ちゃんが有名なランジェリーの会社で働いてるんですけど。

その話を友人したら、

流れでクリスマスに下着をプレゼントすることになっちゃいました。

そのためにお姉ちゃんから少額で譲つてもうつたのが、
「のパンツたち。と『いつわけですね。

さて。

もう何をするのか。わかりますよねえ？ 先輩。

そう、そのまさかですよ。

今日はこの、プレゼントする予定の…
つまり、私の友人達が身に着ける予定のおパンツで、
先輩おちんちんをジ『』いてあげよつと思ひます。

いいえ。マズくは無いですよ。

ちゃんと洗濯してアイロンして、ラッピングしなおせば、
バレやしませんから。

あと、先輩に拒否権はありますんからね。
もし「のプレイを拒否したら、

私先輩のこと、つっちゃうかもですかり。
別れるのが嫌なら受け入れてください。

でもじゃないです。

フラれたいんですねか？ 先輩。

……ふふっ。じゃあ早速。

このパンツたちでパンツコキ、始めますね。

まずは「の、紫色の紐パンから、使いましょう。

このパンツは私の同級生の、

「三島あかね」って言う女の子にプレゼントする予定の、おパンツです。
知つてたりは……ですがにしないですよね。ふふふ。

【位置・次のセリフで左耳側のセンチへ移動】

ではでは先輩。

おちんちんに、クロツチの部分をかぶせまして…。

【「」から囁き（無聲音）】

はーい。じーじーますねー。
じーじー、ちゅーちゅー…

ふふっ。早くも声漏らして。
気持ちいいですか？

私の友達のあかねちゃん。

見ず知らずの女の子が履く予定のおパンツで、
おちんちんシコシコされるの。

倒錯感と背徳感で、脳みそとろけちゃいます？ ふふふ。

あ。我慢汁もあふれできました。

おやおや。どんどんどんどんパンツに染み込んで……。
嬉しいですねえ先輩。

この、自分のおちんちんでぐちゅぐちゅになっていくおパンツを、
後輩の知らない女の子が履いてくれるなんて、
最高の体験でしょう？ あははっ。

じゃあ。お耳も舐めて、もっと気持ちよくしてあげますから。
我慢汁たくさん出してえ、
しつかりこのパンツを凌辱しちゃいましょう。先輩…。

【耳舐め20秒】

……さて。ではそろそろ、このパンツを履く予定の女の子。あかねちゃんの写真を見せてあげますね。

ええ。ありますよ～写真。当たり前でしょう？

SE：スマホを操作する音

ほり先輩。この子です。この子。

この、足を組んで座ってる、

金髪で巨乳のギャルっぽい子が、三島あかねちゃん。

おちんちん扱いてる」のパンツを履く予定の、女の子ですよ。

どうですか？

すごく可愛い子でしょう？

私の友達って何故か、美少女ばかりなんです。

ん？

ああ、そうですね。

この写真、パンツが見えますねえ。

足を組んでる隙間から、ピンク色の下着がチラ見えしてます。

いや、盗撮じゃないですよ。人聞き悪いですね。

私美術部ですから。「トッサンのモーテルになつて～。」って言つと、大抵の子はちょっとえつちな写真でも、撮らせてくれるんです。

あ、でももちろん、「人に見せないで」って言われた写真ですから、これを見たことは誰にも言わないで下さいね。ふふふつ。

さあ先輩。そんな余談はどうでもいいとして。

このあかねちゃんが、
今先輩おちんちんをシテいてるパンツを履いた時のこと、
想像してみましょ。

ほら、写真のパンチラ部分、拡大してあげますから、
このあかねちゃんパンツが、

先輩おちんちんで絶賛ぐぢやぐぢやになってる、
目の前のおパンツに置き換わるところ、思い描くんです。

凌辱済みパンツを」んな風に、

「あゅっ」つておまたに食い込ませるあかねちゃん

先輩おちんちんと間接まんこしながら、学校生活を送る後輩ギャル。

ふふっ。考えただけゾクゾクしますねえ。

……でも。先輩。

じつはちょっと、期待外れだったんじゃないですか？

だつて先輩。

こういうギャルっぽい子、あんまり好きじゃないですよね。
見るからに男遊びしてそうで、処女っぽくない。

こういう子より、清楚な雰囲気の子が、好みなんでしょう？

「まかさなくていいんですよ？

先輩の性癖くらい、お見通しですか？

そのために私も、清楚な装いを心がけて……。

ああいえ、なんでもありません。

とにかく先輩。

あかねちゃん、見た目通り経験人数は一桁らしいですしこそ、そんなビッチな女の子のパンツでおちんちんシコシコされても、あんまり嬉しくないですよね。

出来れば処女の、清楚な女の子が履く予定のおパンツを、おちんちんで凌辱したい。そうでしょう?

なら先輩。

「チエング」って、言つてください。

先輩がそう言えば私、次のパンツを用意します。自分の性癖に合わない女の子をポイ捨てして、新しい女の子を、犯せますよ。

ほら。チエングですチエング。

お口開いて、滑舌よく言いましょうね。

ちえーんーじ。
ちえーんーじ。

⋮。

【囁き終了】
【位置:左耳側5センチ】

はーい。チエングですね。分かりました。ビッチの何の価値も無いパンツ、適当に使ってコキ捨てます。

【位置：次の「ぽーい」で、正面斜め左耳側15センチへ移動】

ぽーい。あははっ。

それでは先輩。
新しいパンツ、用意しましょうか。
次は……。これにしましょう。

SE：パンツを見せる

ふふっ。

白色で、少しフリルがあるだけの、シンプルなパンツです。
このかわいいおパンツで、またおちんちん、シコシコしてあげますね。

【位置：次のセリフで左耳側のセンチへ移動】

しつかりおちんちんにかぶせて…。ぎゅっ、って握って。

【（J1）から囁き（無聲音）】

じーじーじーあゅーちゅー。ふふふっ。

それでえ先輩。

この白色のパンツを履く予定の、女の子はですね。
私の同級生の、

「清水小春（しみず）はる」って囁う子なんです。

もちろん写真もありますよお。ほら。見てください。

SE：写真を見せる

黒髪ロングで、おっぱいは普通くらいの、大人しそうな女の子。
前髪で目元が隠れ気味ですが、
それでも隠しきれないくらいの美少女……ですよね。

これが小春ちゃん。先輩好みの清楚な後輩少女です。

どうですか？

この写真はさつきと違つてパンツなんかは見えてないですし、
ただ窓際で本を読んでる小春ちゃんを撮つただけのモノですけど。
だからこそ、この奥ゆかしい文学少女のパンツを、
今自分が犯してくるんだって事実に、ゾクゾクしするでしょう？

ほら。想像してみてくださいよ。

この知性あふれる女の子が、

先輩おちんちんで使用済みのパンツを履く姿。

黒タイツまで履いて、ガード硬そうなミニスカートの向こう側に、
先輩おちんちんシコシコしたパンツを身に着けてる光景を。

この子のパンツは先輩のオナホ。

この子のパンツは先輩のオナティッシュ。

おちんちんのビクビク、止まらないですねえ、先輩。ふふふ。

あ。ちなみに小春ちゃんは、

さつきのビッチと違つてちゃんと処女ですから、安心してくださいね。
これだけの美少女ですし、男が寄つてこない訳では無いんですけど……。
本人は読書の時間が取られるのが嫌だからと、
彼氏を作つたことはないそうです。

おや。しかしそう考えるとあれですねえ。

小春ちゃんのおまんこが最初に触れるおちんちんは、
間接的とはいえ先輩のおちんちん。ということになりますね。

ふふっ。おちんちん反応させて。

処女の女の子を犯すの、楽しいですねえ。先輩？ あははっ…。

【耳舐め20秒】

おちんちんしこしー。ぐちゅぐちゅしこしー。

小春ちゃんパンツじゅぱじゅぱ。

清楚な後輩文学少女のおパンツを、

先輩おちんちんでぐちゅぐちゅしこしー…。

ふふっ。我慢汁こんなに出して。

小春ちゃんのパンツも、

どんどん先輩おちんちんに染まつていきますねえ。

良い調子、良い調子ですよ。

その調子で私の友達のこと、

いっぱい犯してくださいね、先輩。ふふふ…。

…でも。あれですね。

そろそろチエング、しましょうか。

ええ。だつてまだ、パンツは一枚ありますから。

このまま小春ちゃんで射精するわけにはいかないでしょ？

ちゃんと残りの一人も、犯したいですよねえ？ 先輩。

ふふっ。じゃあ言つてください。チエングって。

ほり。どーぞ。

…。

【位置：左耳側5センチ】

はーい。チエングですね。分かりました。
可愛くて処女な小春ちゃんも、
他の女の子犯すためにコキ捨てちゃいます。

【位置：次の「ぼーい」で、正面斜め左耳側15センチへ移動】

ぼーい。ふふふつ。

それで先輩。
次はこのパンツを使いますよ。

ちょっとだけ白のレースが編み込まれた、かわいい水色パンツ。
高校生らしい子供っぽさを残しつつも、
しっかりエッチな、良いパンツでしょう。ふふふつ。

【位置：次のセリフで左耳側0センチへ移動】

じゃあおちんちんにしつかり、この水色おパンツも巻きつけて…。

【「」から囁き（無聲音）】

しーしー。ちゅーちゅー。

それで。またこのパンツを覆く予定の女の子を紹介するわけですが。
今回は先輩も知ってる子ですよ。
せつかくですし、当ててみてください。

おや。さすがですねえ先輩。一発で当てるとは。

ええ、紗季さんですよ、紗季さん。

このパンツを履くのはあ、

先輩のクラスの一番かわいい、優しくて巨乳な女の子。

神山紗季さんです。

あ、あとあと。

リップクリーム越しに、

先輩おちんちんと大量ディープキスした女の子…。

でしたっけね？

あははっ。

ねえ先輩。

あれからクラスで、

紗季さんがリップクリームを使うところ、見れましたか？

あは。見れたんですねえ。それはそれは。

どうでしたかあ？

クラスの美少女が、

自分のおちんちんにぬりぬりしたリップを、口に塗る姿は。おちんちんとクラスメイトの間接キス。ゾクゾクしました？

ふふっ。黙っちゃってえ。

その罪悪感と興奮が入り混じった顔、
なかなかそりますね。ふふふっ。

でも先輩。リップの話はひとまず置いておきましょ。

今は、紗季さんのパンツを犯すことに集中しなきゃいけませんから。

ほら。紗季さんの写真、見せてあげますね。

クラスで見慣れてるでしょうけど。

やっぱりを写真を見ながらの方が、興奮するでしょう？

はい。神山紗季さんの、写真です。

栗色ウェーブセミロングの、巨乳少女。

相変わらず可愛いことで……

ん?
どうしましたあ?
驚いた顔して。

そうですねえ。裸ですねえ。

絶季さんか
全裸で膝立ちポーズしてます写真ですね
ふふ

いえね。私美術部なので、

又「モテツサンのモテルを紹季さんに頼んでみた」とかあるんですよ。そしたら普通にオーケーしてくれて、その時撮った写真がこれなんです。

いやー。裸の写真取らせてくれるとか、ホントに優しいですよね。紗季さんって。あははっ。

あ。こら先輩。田をそらさないでください。

ちゃんとこの、クラスメイトが裸になつての写真、見つめるんです。見てくれないなら先輩のこと、フっちやいますよお？

「え、おつかなさうキャラクターおっぱこと、

少し毛の生えた丸出しおまんこ。

かわいいカラスメイトの全裸を見つめながら、
その子に履かせるパンツをおちんちんで凌辱して、
気持ちよくなりましょう、先輩。あははっ。

さて、先輩。

せっかくですしきの写真のおまんこのところ、拡大しますね。

ほり、ぐーって拡大して。

クラスメイトの無修正処女まんこ、一緒に覗姦しましよう?
ふふつ。

おー…。なるほどなるほど…。

これが紗季さんのおまんこですか…。
毛のせいで少し隠れちゃってますけど、きれいな肌に筋が一本。
オカズにしやすい上等なおまんこですねえ。
さすが紗季さんです。

ほら先輩。

今先輩おちんちんをシコシコしてる水色のパンツを、
このおまんこが、履くんですよ。

おちんちんといっぱい擦れたうえ、
我慢汁でぐちゃぐちゃになってる」これが、
写真に映し出されている」の紗季さんまんこの割れ目に、
「きゅつ」って食い込む訳です。

紗季さんの処女まんこが初めて触れるのは、先輩ちんぽ。
背徳的ですねえ。ふふつ。

しかし、改めて考えるとすごいですね。

これで紗季さんの唇もおまんこも、

両方先輩おちんちんが奪ったわけですしい。

全裸姿も、こうしてしつかり、先輩の前に晒されてる訳ですし。

「これはもう、紗季さんは先輩の女と言つていいかもしませんねえ。
いえ、女と言つては都合がよすぎるのでは、
オナホとでも呼びましようか。」

紗季さんは先輩の、オナホールです。あははっ。

【耳舐め20秒】

おちんちんし「こ」。

し「こ」ちゅ「こ」ちゅ「こ」。

パンツ越しの紗季さんまん「こ」で、おちんちんし「こ」。
クラスメイトの処女オナホまん「こ」で、ぐちゅぐちゅし「こ」。

いやー…。楽しいですねえ、先輩。

これから先輩は紗季さんと会つたび、
「こ」の女、俺のオナホだ~」つて。

そう思う訳でしよう?

私、想像しただけでゾクゾクしちゃいますよお。えへへ…。

…ですが。先輩。そろそろチエング、しませんか?

パンツはあと一枚残つてますし、

最後の女の子も、しつかり犯して終わりましようよ。

ほら、言つてください。チエングって。

【囁き終了】

【位置:左耳側5センチ】

ん。チエングですね。了解しました。

唇もおまんこも犯して、裸も見終わつて、
女の子オナホとして消化し切つたつた、用済み紗季さん、
コキ捨てちゃいます。

【位置・次の「「ぼーい」で、正面斜め左耳側15センチへ移動】

ぼーい。あはは。

じゃあ先輩。最後は、これ。

黒色レースの、上品でえっちなおパンツ。

【位置・次のセリフで左耳側のセンチへ移動】

これでおちんちん、扱きますね。

【二二二から囁き（無聲音）】

しーしーちゅこちゅこ。

…で。先輩。

このパンツを履く予定の女の子…

いえ、今先輩が犯してくる女の子はですね。

「日野真由香（ひのまゆか）」って言う名前の、私の幼なじみです。学校は、違いますけどね。

あはは…。そりやそうでしょうねえ。

むしろこの名前を、聞き覚えがあるので済ませるのは、時世に疎い先輩くらいなものですよ。まったく…。

真由香ちゃんはですね。

私の一番の親友であり、なんと現役の、トップアイドルなんです。

ええ、アイドル。

テレビでも雑誌でも話題の、超がつく有名人ですよ。

写真見せますね。

ほら。JJの黒髪ショートで下着姿の女の子が、真由香ちゃん。見たい」とあるでしょ? ふふふ。

真由香ちゃん、胸は普通くらいですが、
容姿はさすが、トップアイドルと言った感じですね。

幼さを残しつつも蠱惑的で、笑顔がまぶしい超絶美少女です。

ねえ。どうですか先輩。

この、日本有数の美少女アイドルが履くパンツを、
今先輩は犯してるんですよ。

写真の中の真由香ちゃんが履いてるパンツ。

このトップアイドルパンツが、

今先輩おちんちんをくちゅくちゅシコシコしてパンツに、
置き換わる訳です。

今までとは違う、アイドルと言うブランドを犯しての感触が、
最高に倒錯的で、ゾクゾクしませんか?

ちなみにですけどお、先輩。

公式では真由香ちゃんの下着姿なんて、一切公開されてません。

今先輩に見せてるこの、下着姿の真由香ちゃんの写真は、
私が個人的に撮った、ありえないくらいレアな一枚なんです。

「清楚系アイドルの、非公式えち下着ショット」

先輩のためだけの、プレミアなオカズですよ。ふふふ。

でも。先輩。

実はちょっと、がっかりしてません?

紗季さんの写真はヌードだったのに、
真由香ちゃんの写真は下着姿なのかーって。

がっかり。しますよね？ 先輩。ふふっ。

でも大丈夫です。

私はとても有能な後輩なのでえ。ちゃんと用意、しますよ。
真由香ちゃんのヌード。

ほりコレです。

ソファに全裸で横たわるトップアイドル、日野真由香のエロ写真。

なんか頼んだら、普通に撮らせてくれたんですね。
まあアイドルですから、

自分の体に自信があるってことなんでしょう。ふふふっ。

どうですか先輩。ヤバくないですかあ？

真由香ちゃん、アイドルだからか脱毛しているので、
紗季さんみたいにおまんこ隠れたりしません。

おっぱいも、ぴっちり閉じた無修正パイパンおまんこも、
ゼーンぶ完全に丸見えで、観察し放題です。

ちなみに真由香ちゃんも、処女らしいですね。

テレビのイメージそのものの、清廉潔白なアイドルの全裸。
最高のオカズです。あははっ。

ほら、真由香ちゃんのおまんこも、拡大してみましょう。

ぐーってズームして。

これがトップアイドルの、無修正おまんこですよ。ふふっ。

どうですか？

この綺麗なパイパンおまんこのスジに、
今先輩がオナホ替わりにしてるぐぢゃぐぢゃパンツが、
食い込むんですよ。

トップアイドルの初めては、先輩おちんちん。
本日三人目の処女レイプ。楽しいですねえ。ふふふ。

あ。もしかしたら真由香ちゃん、

この先輩おちんちんが染み込んだパンツを履いたまま、
テレビに出ることもあるかもしれませんね。

そうしたら実質、
先輩に犯されながら全国放送される真由香ちゃんの完成です。
楽しみですねえ先輩。

これからテレビで真由香ちゃんを見るたび、
この裸と、おちんちんで犯しまくったパンツを履いてる姿想像して、
最高の優越感を味わえますよ。ふふふ。

ほり。激しく扱いてあげますから。

もつと真由香ちゃんのパンツ、ぐぢゃぐぢゃに凌辱してください。
私の親友のアイドルちゃんを、パンツ越しにしつかり犯して。

全国放送レイプ、しちゃいましょう。

ええ、親友ですよ？ 親友。あはっ。

【耳舐め20秒】

……ていうかあれですね。先輩。

こうして先輩がオナホ替わりにしたパンツを履かされる女の子って、
なんだかゴミ箱みたいですよね。
ええ。

オナティッシュとか、使用済みオナホを放り投げるための、ゴミ箱。
ポジション的には、それに近くないですか？

ふふっ。

そう考えるとおます女のお子がみじめで、樂しくなっちゃいますねえ。

トップアイドル、真由香ちゃんのおまんこは、
ぐちゅぐちゅ使用済みオナホパンツを捨てるための、
先輩専用「ミニ箱まんこ」。

うんうん。いい響きです。あははっ。

【耳舐め20秒】

ん……。なんがお出ますか？

じゃあ最後は、このアイドルのパンツに、射精してください。
いっぱい出して、精液でぐちゅぐちゅとしたパンツを、
真由香ちゃんのおまんこにぶち上げ捨てましょう。

ん……？ なんです？

どういう意味ですかそれ。もうパンツは無いんですけど……。

…。あー…。もういつ。

SE:ナコキをやめる

【囁き終了】

【位置:左耳側5センチ】

いえ。いいですよ。分かりました。

最後は私のパンツを、使ってあげます。

でも良いんですか？

アイドルのパンツの方が、レア度高いですよ？

…そりですか。

いやはや、ホントに私のこと好きなんですねえ。先輩は。

じゃあ……。脱きますね。

ん……しょ……。

はい。後輩彼女の脱ぎたてパンツです。
いや、濡れてるのは「」愛敬ですよ。
いいじゃないですか、別に。

【位置：次のセリフで左耳側のセンチへ移動】

ほら、おちんちん包んで、扱いてあげます。

【（）から囁き（無聲音）】

しーしー、ちゅーじゅー。

大好きな後輩ちゃんの、おパンツですよ。先輩。

【耳舐め20秒】

ん。限界ですか？

良いですよ、出してください。

いっぱい女の子犯したこと思い出しながら、

最後は大好きな後輩ちゃんの脱ぎたてホカホカおパンツで、
たっぷりお射精、しちゃいましょう。

ほら。もう出ますね。いつちやいますね。

私のおまんこも、パンツ越しにしつかりレイプ、しちゃいますね。

さーん。にーい。いち。

はい。いつちやえ、先輩。

すうふう。(呼吸音一回)

ふふつ。いっぱい出てますねえ。

びゅーびゅーでクドク。すい濃さ。

私のバンチ とんとんぐわやぐちきになつてゐます。

このままお耳舐めててあけますから、最後まで出し切ってくださいね。先輩。

【耳舐め15秒】

【囁き終了】

【位置】左耳側5センチ

出し切りました？

【位置】次のセリフ、正面15センチへ移動しながら

じゃあせっかくですしい、おちんちんの掃除は、みんなのパンツで行いましょうか。

亀さんやカリ首は、アイドルの真由香ちゃんパンツでふきふき。竿の部分は、クラスメイトの紗季さんパンツで「じーしー」したまたまの部分は、文学少女の小春ちゃんパンツでぐちゅぐちゅ。太もも回りは、ギャルのあかねちゃんパンツでスリスリ……。つと。

よし。完璧ですね。

みんなのパンツで、先輩おちんちんしつかり綺麗になりました。
ふふふつ。

んーっ…ふうー…。(伸びをして息を吐く)
いやー。いい気分です。

友達みんな先輩おちんちんに犯されて、
ついでに私のパンツも、

最後に精液受け止めるオナティッシュみたいな扱われ方されて。
最高のえっちでしたよ。えへへ……。

あ、今回先輩に見せた写真、スマホに送つておきますね。
あと、この下着を履いたみんなの写真も撮れれば、
それも送りますから。

いっぱいオナネタにしてください。ふふふ。

いやいや、大事にしますよお？

みんなホントに、私の大切な友達です。

ていうかあれだけ興奮しておいて、小言言わないで貰えますかねえ？
そういう事言うとフっちゃいますよー？ 先輩。

ふふっ。分かればいいんです。

それより先輩。この後ゲームとか、先輩とする予定なんですけど。
この精液でぐちゃぐちゃになつた私のパンツ、
履いて過ごして欲しいですか？

それとも、ノーパンの方が好みですかね？
選んでいいですよ？ せーんぱい。

トラック5：課金手口キ

【「」から囁き（有聲音）】

【位置：右耳側〇センチ】

せーんぱい。

【囁き終了】

【正面斜め右耳側30センチ】

あははっ。驚いちゃって。
ええ、部活終わりましたよ。
待っててくれてありがとうございます。

【位置：正面30センチ】

それで、何してたんですかあ？ 先輩。
スマホ弄つてましたけどお、

まさか私以外の女子とやり取りとか、してませよねえ？

あはは、冗談ですよ、冗談。

先輩が浮気する度胸がないことくらい知っていますよ。

ソシヤゲ、してたんでしょう？
好きですねえ。ホント…。

…。

ねー先輩。

ちょっとスマホ、貸してくれません？
いえ、やりたいことがあるので。

あはは…。簡単に貸してくれるんですねえ。
さすが先輩。相変わらず私のこと、大好きじゃないですか。

えーっと、待っててくださいねえ。
ここを開いて、ぽちぽちぽち……。
はい、設定完了っと。

ふふっ。何をしたかは後で説明します。

それより先輩。
今からえっち、しませんか？

ええ。この教室で。別にいいでしょ？

【位置：次のセリフで正面15センチへ近づく】

ほら、ズボン脱がせるので。

椅子から腰、浮かせてくださいよ。先輩。

SE：脱衣音

ん。出てきましたねえ、先輩おちんちん。
相変わらず元気いっぱいな事で。ふふふ。

【位置：正面30センチ】

じゃあまずはあ。

先輩も気になつてているであろう、
今日のプレイ内容の解説をしますね。

じゃん。これを見てください。

SE: タイマーを取り出す

ただのタイマーじゃありませんよ。

これはインターバルタイマー。

2分ごとに繰り返しアラームが鳴る、タイマーなんです。

今日のプレイではこれを起動しながら、

私が先輩おちんちんを手コキします。

そして先輩が射精するまでの間、

タイマーが鳴るたびに、私には罰が下されます。

ふふっ。つまりですねえ。

このプレイにおいて私は、先輩の性奴隸。なんですよ。

性奴隸として私は、

先輩を手コキでなんとか射精させようとすると、

それが及ばず、先輩の射精が2分遅れることに、

ダメな性奴隸である私は罰せられる。

そういうプレイです。

ね？ 楽しそうでしょ？

ふふっ。罰の内容は、単純なモノですよ。

お金。つまりは罰金です。

私実は、先輩のスマホアカウントのパスワード、知ってまして。

さっき先輩のスマホに、

私のクレジットカードを紐づけしちゃいました。

これを使ってタイマーが鳴る」と、

先輩のソシヤゲへ私の口座から一円ずつ、課金します。

現金手渡しと違つて、取り返しがつかないお金の渡し方。完璧な罰金が、私に貸されるわけですね。

ちなみに私の口座には5万円入っていますよ。月一万のお小遣いを貰つてるのは、全財産。

超大事なお金です。ふふふ。

ん？

いいえ。マズくは無いですよ。

私のお金ですし、私にとつてはこれが、一番有意義なお金の使い方ですし。

それにいつも通り、先輩に拒否権はありません。

フられたくなかったら先輩はあ、

私の散財プレイに付き合わなきゃダメなんです。

【位置：次のセリフで右耳側のセンチへ移動】

…それにさ。先輩。

興味、あるでしょ？

【ここから囁き（有聲音）】

年下の彼女からお金を巻き上げる感覚。

その罪悪感の中でおちんちんシコシコされたら、きっと最高に気持ちいいと、そう思いません？

ふふふっ。おちんちんビクビクさせて。

先輩つてば、

私のせいで性癖歪みまくってますねえ。あははっ。

【囁き終了】

【位置：正面斜め右耳側5センチ】

じゃあ先輩。早速始めましょっか。

二分」とにお仕置きされる性奴隸。
小羽根 柚子（こばね ゆず）ちゃんの「ご奉仕」で、
気持ちよくなつて下さいね。ふふふっ。

さ、タイマースタート。

【タイマーの時間に関しては、耳舐めや間の調整でどうにかするので、
あんまり気にせず読んでください。】

【位置：次のセリフで右耳側0センチへ移動】

それでおちんちんを、しーしーしーしー……。

【位置：右耳側5センチ】

……？

そうですよ。私は小指と親指しか使いません。

この、快感を与えてくい一本指の手コキで、先輩を射精へと導きます。
だって私はあ、性奴隸ですから、

極力不利な条件でみじめにじー奉仕しないと、おかしいでしょっ。

あとですねえ先輩。

性奴隸として私、今は下着を、つけて無いんですよ。
教室に入る前にあらかじめ脱いでおきましたので。
白シャツの向こうは生おっぱいでえ、
スカートの中は処女まんこ丸出し。
おちんちんご奉仕することに特化した、
ノーパンノーブラ変態女子です。

ほら先輩。

私の生おっぱいや生おまんこ。自由に触つていいんですよ?
なんなら裸にしてレイプしたって、私は一切抵抗しません。

性奴隸。性奴隸。

あなたの大好きな後輩、小羽根柚子(こばねゆず)ちゃんは、
先輩専用性処理生オナホですから。ふふつ。

……おや。胸をもむだけですか。それはなんとも…。

いえ、性奴隸なので口答えはしません。

ご自由にどうぞ、先輩。

【耳舐め20秒】

SE: タイマーの音

おや、タイマー鳴りましたね。

じゃあ先輩。

まだ全然おちんちんを気持ちよくできていない、
ダメな性奴隸である私に、罰を与えましょう。
謝りながら私の手で、しつかり一万元、差し出すので、
聞いてください。先輩。

【囁き終了】

【位置：右耳側5センチ】

【演技：ここから突然キャラ変したいです！！】

【意思を失った奴隸のような、放心無表情な演技をしてください】

【キャラブレも気にせず、大きく演技を変えて頂きたいです！】

「ごめんなさい、先輩。

おちんちんを気持ちよくするしか能が無い、性奴隸のくせに、
それすらも満足にできなくて、本当に「ごめんなさい。

私が頑張って貯めたお金、差し出します…。

おちんちん以下の存在である私の貯金、踏みにじっていいです。

雑魚まんこでごめんなさい。

ゆるゆるオナホでごめんなさい。

ごめんなさいごめんなさい

ごめんなさいです。先輩…。

【位置：右耳側0センチ】

【演技：もとの小悪魔後輩で】

【ここから囁き（無聲音）】

…はい。課金しましたよ。

いえ、放心無表情な声の方が、性奴隸感出るかと思いまして。

それよりどうですか先輩。

後輩の女の子から、お金を巻き上げた気分は。

おちんちんに奉仕させながら、ついで感覚で適当に一万円奪つて…。

女の子の尊厳を踏みにじる快感、

滅茶苦茶興奮、したんじゃないですか？

ええ、良いんです。

何度も聞かないでください

今先輩が受け取ったお金は、いわばオナホの付録。私と言う性奴隸。オナホ程度の分際にくつついてきた、付録なんです。そして付録は当然、オナホ所有者の先輩のモノでしょう？だからどうぞ。

気軽に大好きな女の子の大切なお金、巻き上げちゃいましょう。先輩。ふふふ。

SE: タイマーの音

おお、そういう言つてるうちに、また鳴りましたね。性奴隸オナホの次の付録を、受け取る時間です。

【囁き終了】

【位置: 右耳側5センチ】

【演技: ここから放心無表情な演技で】

先輩、「ごめんなさい。

おちんちん気持ちよく出来なくて、「ごめんなさい。

無価値なオナホとして、お金払います。

人権無しの性奴隸まんこ、お金払います。

許して下さい。許して下さい。本当に「ごめんなさい。先輩…。

【位置: 右耳側0センチ】

【演技: もとの小悪魔後輩で】

【ここから囁き(無聲音)】

…はい。課金しました。

良かったですねえ先輩。

この短時間で二万も課金できましたよお。

大好きな後輩を、性奴隸にした甲斐がありましたねえ。ふふつ。

さて。じゃあそろそろ。

この余裕のある喋り方も、やめましょうか。

ここからはずーっと、

謝ってるときに使った、暗くじめじめした喋り方、ずっとしますね。性奴隸ちゃんが、こんな明るく話してるの、おかしいですか。ふふふつ。

んんっ……。(可愛く咳払い)

【囁き終了】

【位置:右耳側5センチ】

【演技:ここから放心無表情な演技で

指示があるまで演技続行】

えっと…。じゃあ、先輩。

またお耳、舐めますね。

私の手、ゆるゆる雑魚まんこので、

せめてお耳を舐めないと、話になりませんから。

はい。舐めます。

性奴隸の浅はかな耳舐め奉仕、します。先輩……。

【耳舐め20秒】

【位置：右耳側のセンチ】

【（ここから囁き（有聲音）】

ん。また鳴りました。

じゃあ。お金払いますね。

：はい、払いました。

これで計三万円払ったので、五万あつた私の貯金、もう半分以下です。
許してください。許してください。
全然気持ちよくない、私のゆるゆるおでてまんこ、許してください。
雑魚オナホ性奴隸の後輩が、引き続き「奉仕します。
ごめんなさい。先輩：。

【耳舐め20秒】

性奴隸。私は性奴隸です。

あのからかい口調で明るかっただ後輩、
小羽根柚子は、今先輩の性処理オナホをやつてます。

シコシコします。おちんちんシコシコします。

性奴隸の私の体は全部、先輩のオナテッシュなので。
ノーパンノーブラで胸もまれながら、
いっぱいシコシコ、させて頂きます。

SE：タイマーの音

あ、性奴隸お仕置きタイマー。鳴りました。

じゃあまた、罰を受けてますね。

ゆるゆる「ミニオナホについてきた、

受け取って当たり前の慰謝料を、お支払いします。

はい。雑魚まんこ代、払いました。
これで残りの私の貯金は、たった一万です。
ごめんなさい。先輩。

【耳舐め20秒】

あのですね、先輩。

実は私、来月友達の小春ちゃんから、
ライブに誘われてたんです。

でも、今先輩に四万払ったので、当然いけなくなりました。

なので、見てて下さい、先輩。

小春ちゃんに今から、断りの連絡をします。

性奴隸が私生活を凌辱される風景、お見せします。
ほら、小春ちゃんとのチャットに、

「ジめん。お金ないからいけない」と、打ち込みました。
送信。

どうですか先輩。

私、先輩にお金を奪われて、遊びも買い物もできない、
みじめな女の子になりました。

おちんちん気持ちいいですか？

でも、当然のことです。

性奴隸ははただ黙って、

おちんちんに奉仕するだけの存在ですから。

それ以上の人間的行為なんて、奪われて当たり前です。

……あ。

そういう言つているうちに。最後の私の一万も。

SE: タイマーの音

これで、なくなっちゃいます。

じゃあ。払いますね。

私の全財産、自分の生活をぶち壊しながら、払います。
どうぞ受け取ってください。ごめんなさいです。先輩…。

…はい。課金しました。

私の貯金全部、おちんちんに凌辱されて消えました。

気持ちいいですか？ 先輩。

無能なおちんちん奴隸の私にふさわしい末路、
オカズになりますかね…？

じゃあ引き続き、雑魚な性奴隸がご奉仕します。
もうお金が払えない私は、次までに射精させないと、ダメなので。
私からすべてを奪つたおちんちん様に、
丁寧にご奉仕、させて頂きます。先輩…。

【耳舐め20秒】

ん。そろそろ出ますか？

射精して、下さるんですか？

「ごめんなさい。」「ごめんなさい。

射精がこんなに遅くなつたのは、

全てゆるゆる雑魚オナホである私のせいです。

おでてまんこ下手で「めんなさい。
五万しか払えなくて」「めんなさい。
惨めなメスで」「めんなさい。

おちんちん以下で」「めんなさい。
「めんなさい」「めんなさい。
「めんなさい」「めんなさい」「めんなさい。
おちんちん以下で」「めんなさい。

「めんなさい」「めんなさい。

「めんなさい」「めんなさい」「めんなさい。
おちんちん以下で」「めんなさい。

SE: タイマーの音

……あ。タイマーなっちゃいました。

射精してないのに、なっちゃいました。

えっと。「めんなさい。もう払えるものありません。
おちんちん気持ちよくできない、無価値な性奴隸のくせに、
お金も無いので、何も差し出せません。

【囁き終了】

【位置: 次の一行為で正面5センチへ移動】

あの……。なので先輩。
せめて私の女の子の中で一番価値のあるもの。
処女を、差し上げますね。

性奴隸の処女なんて、おちんちんで貰かれて当然ですけど。
もう差し出せるもの「レしか無いので、これで許してください。

【位置: 次のセリフで左耳側5センチへ移動】

じゃあおちんちん、入れます。

一万円以下でしようけど、性奴隸まんこの処女、破ります。

雑に精液コキ捨てて、
このおまんこ、適当に孕ませて良いですよ、先輩。

んつ。んあつ……。あつ……。あう……。（挿入）

【位置：左耳側〇センチ】

【ここから囁き（有聲音）】

はあ、はあ、はい……。射精ですね。どうぞ。先輩……。
はあ……。はあ……。はあ……。はあ……。はあ……。

おお……、出でますね……。

私の処女、オナナティッシュにして、気持ちいですか……？

じゃあ、えっと。

タイマー、止めますね。

SE：タイマーを止める音

【囁き終了】

【演技：もとの小悪魔後輩で】

【位置：正面5センチ】

ふふつ。ふふふふつ。

気持ちよさそうな顔してますねえ？ 先輩。

大好きな女の子を性奴隸にして、全財産奪つて。
そのうえ処女まんこに、生で精液コキ捨てて。
最高の気分ですか？

ふふふつ。

ああ、それは内緒です。
性奴隸に中出しする時、

大丈夫かどうか確認する人なんていないでしょ？

妊娠した場合はあ、性奴隸側が勝手に、一人で解決するものですから。
気にしないで下さい。

それより先輩。

一応これが、私たちの初挿入なので、キスでもしましようよ。

ほら。残りの精液も、ちゅっちゅつで出し切って下さい。

【深めのキス20秒】

出し切りました？ はい。お疲れさまでした。

今日のエッチも楽しかったですよお。ふふふ。

トラック6：クリトリス凌辱ボックス！？

【位置：正面斜め右耳側30センチ】

どうぞ先輩。上がってください。

あははっ。そんなに驚かなくても。
そーですね。ベットの上に、手錠と足かせが設置してあります。
やりたいプレイがあるので、
先輩が来るまでに準備しておいたんですよ。

【位置：次のセリフで正面30センチへ移動】

さあ先輩。ズボンを脱いで。

ベットの上に、仰向けて寝てください。

いやいや、怖がらないで。

ほら早く。先輩。

SE:ベットに寝る

【位置：右耳側15センチ】

さて先輩。今日はですねえ。

私と先輩の、初めてのセックスをしようと思います。

いいえ。

先日のアレは挿入しただけなので、

セックスとは言えません。

おちんちんとおまんこが繋がった状態でパコパコする。

それをもって、セックスと呼ぶべきです。

それでえ先輩。

私はこの、記念すべき初えっちにあたって、
とつておきのモノを用意しました。
いえいえ。手錠と足かせとは別に、です。

【位置：正面斜め右耳側15センチ】

じゃん。コレです。

このボックスは、市場には流通していない貴重なもので、
「クリトリス凌辱ボックス」って言います。
色々あって、この前手に入れました。

透明なボックスの中。

中心にクリトリスの模型があるの、分るでしょ？

そしてその回りに、

電動ブラシや電極、ローターなんかがついたアームが、
所せましと並んでますよね。

ちょっと電源、入れてみましょうか。

ほら、電源を入れるとこのように、
ボックスの中のクリトリスの模型が、
ブラシや電極なんかで凌辱されます。

面白いでしょう？

なんですかあその顔は、見てるだけで癒されるじゃないですか。

凌辱されるクリトリス、最高のインテリアです。

でもですねえ先輩。

このボックスは実は、眺めるためのモノではありません。
真価はここから。なんですよ。

というのも、これ。

ボックス付属の、この小さなリングを、クリトリスにハメるとですね。

なんとボックスの中のクリトリス模型と、
実際のクリトリスの感覚を、シンクロすることができるんですね。

この、見るからに回転数がヤバいブラシでの、クリ磨きとか、
すごい電圧のクリ通電とか、
えげつない凌辱の数々を、
リングを付けるだけで、味わうことができるんですよ。

いや、嘘じやありません。

最先端の科学を使って実現された、夢のボックスなんですね。これは。

……それで、ですねえ、先輩。

今日は私、このクリ凌辱ボックスにクリトリスを犯されながら、
先輩とセックスをしようと思います。

はい。細かい説明の前に、ひとまず準備をしますね。
ちょっと待ってください。

【位置：正面15センチ】

……ボックスを一旦止めて。

私のクリトリスに、リングをハメます。
んつ……。

それで、ベットの手枷と足かせを、私につけますね。

ええ、そうですよ。

これは私を拘束するためのものです。
先輩につけるわけ無いじゃないですか。

【位置・次の行「右手……つと」で、正面5センチへ近づく】

右足。左足。右手……つと。

先輩。最後の左手の手錠、つけてくれません？
はい。ありがとうございます。

これで私は、

先輩の上に覆いかぶさりながら、
四肢を拘束されている状態になりましたね。

さて、先輩。

今から私たちは、この状態で騎乗位セックスをします。
それでセックスを始めるのと同時に、先輩は目の前にある、
クリトリス凌辱ボックスの、電源を入れて下さい。

そうなると当然、私はクリにえげつない凌辱を受け、
イキ狂うでしょう。

ですがそこで、ルールがあります。

一つ。このセックスでは、先輩からは絶対に動かないこと。

二つ。先輩が射精するまで、
先輩は絶対に、ボックスの電源は切らないこと。

この二つを、必ず守って下さい。

ふふっ。このルールがあることで、
ひどい状況が生まれるの、分りますよねえ。

拘束されている私は、

自力ではクリボックスの電源を切れませんから、
電源を切るために、自分から腰を振って、
先輩を射精させなきゃいけないんです。

クリトリスを滅茶苦茶に凌辱されながら……ね。

つまり先輩は今から、

快樂地獄にのたうちまわりつつ、
必死におまんこでおちんちんに^ビ奉仕する、
大好きな後輩ちゃんが見られるんですよ。

どうです？ 最高に楽しそうじゃないですか？

あ。ルールを破って、

射精してないのに勝手にボックスの電源を切ったりするのは、
ホントにやめてくださいね。

私多分、「助けて」とか、「もう無理死んじゃう」とか言いますけど、
何を言われても助けないでください。

クリ凌辱を先輩が中断した場合、

私先輩のこと、フっちやいますから、
いつも通り私のプレイに、しつかり付き合ってくださいね。ふふつ。

さてさて。では説明も終わったことですし。

始めましょうか。私のクリトリスを、凌辱するセックス。

後輩ちゃんのアクメ地獄^ビ奉仕セックス、スタートです。

トラック7：耳元でかわいくイキ狂ってくれる小悪魔後輩ちゃん

【位置：正面5センチ】

じゃ、おちんちん入れたら、ボックスの電源、入れてくださいね。色々モードがありますけど、一番右の警告マークがついてるスイッチを、入れてください。それが一番、ヤバいやつなので。

ええ、ではおちんちん、おまんこに入れます。手が使えないで、頑張らなきゃですが。

あてがって、なんとか…。腰を…。沈めて…。
んつ…。あつ…。んあつ…。(挿入)

【位置：次の呼吸で左耳側0センチへ】

はあ…。はあ…。はあ…。はあ…。

【-】こから囁き(有聲音)

【演技：激しい喘ぎをお願いします。】

【一席囁きを指定していますが耳元で聞くといふ性質上
別にそんなに囁きを意識しなくても良いです。】

【それと…下品よりではなく、可愛く端いでおしいです。
一部オホ声（母音に濁点）がありますが、
そこは下品よりもOKです。】

はい、先輩。どうぞ電源を、入れて……。

んはあ！？ あ……う……。（余りの刺激の強さに、一度声を失う
はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、ふう、
まつて、センパイっ、無理。

アセノハイム無理

あひゅつ。ブラシが。ブラシがゾリゾリつ。クリ

ふう、ふう、はあ、はあ、

SE 潮吹き

はあ、はあ、はあ、はあ
……。

うそ、止まらな……あつ、あつ。んあつ。

あつ、あ、ふう、はあ、またいくつ……。

朝吹き

はあ、はあ、はひゅ、はあ。

腰、動かしまひゅ。死んじやう前に、ピストンします。

射精、射精してください、先輩。

SE:JJから不規則なピストン。

【ピストンに対する喘ぎは全く意識しなくていいです】

あつ。あ…。あああああ…。

はつ。ふつ。あふつ。はあ…。

んつ。んああつ。だめつ、あうつ。

ふうー。ふうー。んあつ。あふつ…。

む、無理。やつぱ無理…。

腰、がくがくして、ピストンできな。

あつ、んああつ。あつ…、

お、おお…、お、おふ…、じぐ…

SE:潮吹き

ふうー。ふうー。はあ、はあ、

動く…。動き、ますから、もうクリ磨かないで…

射精して、先輩。早く、イつて…

んつ、んあつ。あつ、あふつ…。

いつ、あつ。んはあ、あつ、

死ぬ、こんなの、しぬ…

んあ、あふ、ふう、はあ、

痙攣して、のたうち回ってるおまんこに、
おちんちん出し入れしたら、死んじゃこます…。

あつ、あつ。いくいく、もう嫌、いやいや、いくつ…。

SE:潮吹き

はあ、はあ、はあ、うう…

壊れる…。私、壊れるちゃうよお…

んつ、あつ、あふつ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、

あ、お。おお…。

嫌、ヤバいの来る。

むりむり、知らない。」んなの知りたくない。

あつ、うつ、はあ、はあ。

いぐ…。

イイイイイイイイイ 無理無理無理無理、

【↑「イツ」で、大きめの絶頂。その後、放心気味の演技へ移行】

あ、いや、イツ…あ…。

あ、あ…。

はあ…。はあ…。はあ…。はあ…。

あ、あの…。

喘げない、くらい、やばい…。かも…。

あ…。あ…。ふう…。ふう…。

い、意識が、もつ…。

SE:アームの音

【放心気味の演技、また元に】

え。なにそれ。電氣…?

だめ。そんなの、ブラシの方がましです。

やめて、やめてやめてやめて。

ホントに、私のクリトリス、おもちゃにしないで下さい。
いや、いやいや、い…や…

SE:電気が流れる

ふあああっ。んっ、あっ。んあああ、
あっ、あっ、ふう、はあ、はあ。

だめ、死んじゃう、死んじゃう。
クリ、焼ける。熱いです。

おかしい、おかしい、
電圧、普通じゃない。

んあああっ、あっ、あっ
もうやだあ…。い。いぐ。いぐいぐ、いって、死んじゃう、
あっ、あっ、あうっ…、はあ、はあ、はあ、はあ、
はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、はあ、

先輩、助けて…、助けてよ。

もういいでしょ、セッククス充分つ、堪能したでしょ。
フ、らないから、フ、らないから。

私のクリ、壊さないで。

あ、あ、お、お、あっ、あっ、はあ、ふう。
いく！

もう嫌なのに、またいく。

やだ、いく、むり、いく。いぐつ…。

あ、あ、はあ、はあ、ふう、はあ、あ、あ。

動く。うーき、ます。

ズタボロおまんこ、おちんちん出し入れします…。
ん、あ、ああっ…。

動けない、けど、おまんこ壊す氣でピストンしないと、
イキしんじゃう、から。

あ、んあつ、ああ。はあ、はあ、はあ、はあ。

最低、先輩、最低…。んつ、んあつ…

大好きな女の子が、むごすぎるクリ処刑、されてるのに、あつ、あつ、ふあつ、ふうう、

なんでおちんちん大きくしてるんですか。

はあ、はあ、ふう、はあ。

初セックスで、こんな大きいの、突っ込まれて…。クリ拷問されながら、セックスとか…。

あつ、んあつ、ふああああつ、あつ…。

はあ、はあ、はあ、はあ。

SE:アームの音

…へ、待つて、

次は、それなの？

いや、おかしい。そんなのもつ、拷問でしょ。電気、電気の方が良い。

まだその方が、マシです。

いや、助けて先輩。助けて助けて助けて助けてたす

SE:クリトリスむち打ちの音。

【次の一行激しめになるので、少しマイクから離れて(音割れしないよう)、絶叫が終わったら耳元に戻つてください。】

んああああああつ、いくいくいっ…く…。

はあ…。はあ…。はあ…。はあ…。

【この辺からすこーじだけ、
要所要所で涙声を混ぜてくれると嬉しいです】

むち打ちとか、知らない…。しかも、竹ひごみたいな、固いやつで…、
痛い…、痛いのに、イッてる…。からだ、おかしいよお…。

あ、待って。腰振りますから、待ってください、

一回田やだ、一回田やだ、

死んじやう死んじやう。

無理無理無理無理「めんなさい」「めんなさい」「めんなさい…

【次の一行も、少しマイクから離れて、
絶叫が終わったら耳元に戻ってください。】

ふにゃああああ、い……あ……。あ。

い、いき、ま……。

いきました。

はあ、はあ。はあ、はあ。

せ、先輩…。

もう、壊れちゃいますよ？

クリトリス、このまま処刑され続けて、
私、壊れちゃいます。

これ、センパイのせいです。

先輩が助けてくれないから。

私このまま、クリトリス拷問されてイキ狂い続ける、
アクメ人形になるんです。

最低、最低、センパイ、嫌い…。

あ、また、きます。三回目のもち打ち。

クリトリスしばかれて、むしむししくアクメ、します。あ…

【次の一~~行~~も、少しマイクから離れて、
絶叫が終わったら耳元に戻つてください。】

ひきいきい。あふり…。お、お、お。うぐ。うぐ…。
はあ…。はあ…。はあ…。はあ…。

助けて、もう助けてよ。
フらない、フらないから。
助けて下さい…。先輩。

へ？ もういく？

だから…。だからなんですか…？
どうせそろそろ射精するから、
助けないって、言いたいんですか？

いや、センパイ。

おかしいですよ、その思考。

ほら、見てください。また、私のクリトリスが

SE:むち打ち

【次の一~~行~~も、少しマイクから離れて、
絶叫が終わったら耳元に戻つてください。】

んはああああ！
んつ、あつ…。いくいくいくつ…あ、あ…。
はあ…。はあ…。はあ…。はあ…。

こんな風に、いじめられてるんですけど、
それなのに射精するまで止めてくれないとか、
頭おかしいんじゃないですか……？

はあ……。はあ……。んつ……。はあ……。

最低、最低です。先輩は鬼畜、異常性癖、
ホント、死ねばいいのに……。

好き……

SE:むち打ち

んはああああああ！ あ……。う……。
ふう、ふう、ふう、ふ……。

あ……はい……。いくんですね。

勝手にいけばいいじゃないですか。
助けてくれない最低おちんちん、勝手に、……って。

SE:アームの音

え、まつて、

それだめ、絶対ダメ。

左右同時に、定規みたいなやつでクリビンタして、
そのままクリを、挟みつぶすやつ……

なんで……。なんで……で、

そんなのが出てくるんですか？

むち打ちだけで良かったじゃないですか。

先輩、早くいって。早く、早く早く。
アレ、無理ですか？
勢いよくクリつぶされて、イキ死んじゃいますから。

ねえ、早くしてよ。

ほら、センパイ、いって。いって。

中出しつていいつて、言つてゐるんだす。

あ、いくんですか？

はい。ありがとうございます。先輩だーいす

【次の一行も、少しマイクから離れて、
絶叫が終わつたら耳元に戻つてください。】

んはあああ。あ、あ、あ、あ。お、お、お。

いく、いく、いく、やだ…。

いくいくいくいく いくいくいく いつ……ぐ……。

あ、あ、はあ、はあ、

いくの止まらないいくの止まらない。クリつぶれるクリつぶれる。
先輩、出てる、射精してるじちゃん。早く切つて、早く切つて、
クリ凌辱ボックスの電源、切つてよ先輩。
早く。しんじやう、クリ死んじやうから…。

SE:電源を切る

はあ……。はあ……。はあ……。はあ……。

あ、ありがとうございます。先輩。
クリつぶし、解放されました。

あはは……。

あ、次のアームが、出てきましたね。

次は、クリップみたいなのでクリをつままれて、ちぎれるくらい引っ張られながら、

超振動のバイブを全体に、「ゴリゴリ」と押し当てられるみたいです。

…ふふっ。止まりませんよ。

実は今回使用してるのは、

電源を切っても3時間は動き続けるっていう、鬼畜なモードなんです。だからまだまだ、私のクリ凌辱は続きますよ。

んっ、んあっ…。ぐり、挟まれました。

いたいし…。挟む力、強すぎ…。

んっ…。あっ…。きつ…。はあ、はあ。

私…私ね。最高の女の子凌辱を、

先輩に見てもらいたくて、こういう設定にしたんですけど。正直ちょっと、絶望してますね。

このままあと三時間も、

クリアクメイキ人形として潮吹きし続けて、壊れちゃうんだなあって。

でも、良いですよね。女の子が女の子として絶望する姿、無様で、かわいくて、好きです、私。

あっ…、まつて…。引っ張られて…。

ああっ…。いた、い…。

ちぎれちゃう。クリちぎれちゃう。

むり、むり、むりむりむり。

そんな、まだひっぱるとか、おかしい。だめだめだめ…。

【位置・左耳側〇センチ】

【ここから囁き（有聲音）】

【同様に喘ぎメインなので、そんな囁きは意識しなくていいです】

あ…。あ…。んあ…。

あ、このまま、このままバイブ、来ますね。
張り詰めたクリを、ギターの弦みたいに、振動させるつもりです。

あ、もう、あた…

んあ…。んああああ…。

むりむりむりむり いくいくいくいくううう。

はあ、はあ、はあ、はあ、

ふう、ふう、ふう、ふう。

あ、あ、あ、ああああ、
んつ、あつ、はあ、はあ。

せ…、せん、ぱ、い、

あ、あ、んあ…、あ、

ねてて、いい、です…よ、んあああ…、

ふー。ふー。はあ、はあ。

あと三時間も、ある、ので。

あ、あああああ、はあ…

私の、イキ声聞きながら、ねて、て、くください。

あふつ、ふー、はあ、はあ、あ、

ええ、助けたら、フっちらります…、

あ、あ、いくいく、無理、もう潮でない。

イキたくない、イキたく、あ、あ、あ…。

…。

はあ、はあ、はあ、はあ…。

…はい。おやすみです、
せんぱ。

あ、ああつ。ふう、はあ、はあ、はあ。
ふう、ふう、ふう、ふう。

あ、んあつ、あつ、あつ、
あふうう、ふつ、あつ、あつ、
んつ、んあつ、あつ、あつ、
ああ…。あ…。

い。あ、あふつ。んあつ。
いくいくいくいくうううううううう。

(フードニアウト)

トラック8：添い寝（純愛？）

【正面30センチ】

【演技：ちょっと疲れた様子で（ちょっとでいいです）】

はい。飲みました。

ありがとうございます。先輩。

いや、ひどい気分ですよ。

体中痛いし、頭もガンガンするし……。

あれだけイけば当然ですけど。

こういうプレイは、余り頻繁にはできませんね……。

少し…。横になつてもいいですか？
ん…。

【位置：正面斜め右耳側30センチ】

あの、先輩。隣、寝てください。

私の喘ぎ声がうるさくて、先輩も寝れなかつたですよね。
一緒に寝ましょっよ。

【「ぎゅーーー」で、左耳側15センチから左耳側5センチへ近づく】

ぎゅーーーう。

ん。先輩の体、温かいです。

抱き枕として、良い感じですね。ふふふ。

すう…。ふう…。

すう…。ふう…。（呼吸音2回）

はい。おやすみなさいです。先輩。

【演技：ゆったりとリラックスした感じ】

【呼吸音、20秒】

（これは寝息ですが、

鼻呼吸だとマイクが拾いにくいので、普通に口で呼吸音下さい）】

ねー先輩。

何か私に、お願ひ」ととか、あります？

いえ、今日まで随分、

私の性癖に付き合ってもらつたじゃないですか。

そのお返しでもと、思いまして。

これでも私、いつも無理言って悪いなと、思つて足りるんですよ？
あはは…。

……はあ。なるほど。どう来ましたか。

良いですよ。

じゃあ、

私が先輩のこと、どう思つてるか。教えてあげます。

えーっとですね。

私は先輩のこと、ダメ人間だなって、思つてます。

ええ。私みたいな、ヤバい女の子を好きなる、ダメ人間。
趣味悪いですよ？ ホント。ふふふ。

【呼吸音、20秒】

……ふふん。分かってますよ。

先輩が聞きたいのは、そういうのじゃないですね。

私が先輩のこと、好きなのかどうか。
それが知りたいんでしょ？

……じゃあ、先に先輩の予想を、聞かせてください。
私は先輩が、好きなのか、そうでもないのか。
どっちだと思います？

おやおや、強気ですねえ。

根拠はあるんですか？

へえ、セックス中、好きって言つてたんですね？ 私。
イキすぎて、あんまり記憶が無いですねえ。
先輩の幻聴じゃないですかあ？ ふふふ。

ん……。答え？

答えは、そうですねえ……。

眠いので、起きて覚えてたら、教えてあげます……。

【呼吸音、20秒】

【演技：少し眠くなつてくる】

ん……。あの。

体痛いので、あんまり揺すらないでください。

DVですよ、DV。

まあそういうのも、口くちいいなと思いますけども……。

あー。はいはい。分かりましたよお。

私が先輩を好きかどうか。教えてあげますって。
メンヘラちゃんですねえ、まったくもう。

【位置：左耳側〇センチ】

【ここから囁き（無聲音）】

はい、じゅあ言います。
好き好き大好き。先輩しゅきゅ。
これで良いです？

【囁き終了】

【位置：左耳側5センチ】

雑じゃないですよ。文句が多いですねえ。
あんま文句ばかりだと、フっちゃいますよ？
黙って下さーい。ふふつ……。

【呼吸音、20秒】

あの、先輩……。

手、貸してください。

ふふつ。ありがとうございます。

じゃあ、かしゃん……つと。

えへへ……。先輩の手、
手枷でベットに繋いじゅいました。
これで逃げられませんよ……。

いえ、別に。なんとなくですよ。
特に意味はありません。

【呼吸音、20秒】

【演技：だいぶ眠い状態】

ん……。なんか、嬉しそうな顔してますねえ。

拘束されて喜ぶとか、変態ですか？

……ですね。

私が言う事では無いですね……。

じゃあ……。ついでにこのまま、先輩も経験してみます？

私みたいに、イキ地獄を……。

ふふっ。冗談ですよ。

さすがの私も、そんな体力は残ってなくて……

今は、やめておきます。

ええ、今は。

【呼吸音、20秒】

【演技：半分眠つてて、ろれつも回らない感じ】

ん……。ねむい……。

寝て起きたら、筋肉痛かなあ……。うう……。

……でも、先輩に与えられた痛みだから、悪くはないか……

あはは。

【呼吸音30秒】

せんぱい……。

これからも、私のえっちに、付き合ってくださいね……

じゃないと……。ふふふ……。

【呼吸音10秒（フェードアウト）】